

小鹿野町 議会だより

第71号

令和5年8月1日発行

発行/小鹿野町議会
編集/議会だより編集委員会



新たな議場で町民のために

小鹿野町議会
HPはこちら→



傍聴お待ちしております

Contents

6月定例会	②～④
審議結果一覧	⑤
一般質問	⑥～⑧

6月定例会では条例改正や一般会計
補正予算等を審議しました。

第3回6月定例会

会期6月7日～8日

本議会では、条例改正や一般会計補正予算など、町長提出議案11件が上程され、慎重審議のうえ、全ての議案を可決しました。また、請願1件を不採択し、議員発議1件を可決しました。

専決処分の承認

令和4年度小鹿野町一般会計補正予算

(第9号)

本補正予算は、令和3年度分として交付を受けた新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の一部に返還を必要が生じたことから、返還に必要な経費を計上した他、ふるさと納税寄附金の額が確定したことに伴い、ふるさと応援基金への積立金640万円を追加し、歳出予算として不足する額は財政調整基金積立金の歳出予算額を同額減額することで調整しました。その結果、歳入歳出それぞれ81億2245万9千円としたものです。

小鹿野町国民健康保険条例の一部を改正する条例

地方税法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、小鹿野町国民健康保険条例を改正する必要が生じたため、改正したものです。

小鹿野町税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、小鹿野町税条例等を改正する必要が生じたため、改正したものです。主な改正点は左記のとおりです。

- ・ 森林環境税の導入に伴う措置
- ・ 個人の町民税に係る給与所得者の扶養親族等申告書の見直し
- ・ 特定小型原動機付自転車の規定に伴う区分の見直し
- ・ 環境性能割・種別割の賦課徴収の特例の見直し
- ・ グリーン化特例の延長
- ・ 長期譲渡所得に係る町民税の特例の延長

小鹿野町国民健康保険条例の一部を改正する条例

条例の改正に伴い、出産育児一時金の支給額が40万8千円から48万8千円に引き上げられたものです。

令和5年度小鹿野町一般会計補正予算

(第1号)

本補正予算は、食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給して、生活支援を行う子育て世帯生活支援特別給付金給付事業に要する事業費を計上したものです。

補正予算

令和5年度小鹿野町一般会計補正予算

(第2号)

本補正予算は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として電力・ガス・食料品等価格高騰対策町民生活応援事業を行うために必要な費用を計上したものです。

令和5年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算

(第1号)

本補正予算は、国民健康保険被保険者証の年次更新時の印刷代について印刷代が単価制から定額制となり、財源不足となるため増額補正を行うものです。

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ12万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ14億9963万円とするものです。

令和5年度小鹿野町介護保険特別会計補正予算

(第1号)

本補正予算は、地域包括支援センターに社会福祉士の資格を有する会計年度任用職員を採用したため、居宅介護支援事業費を減額し地域包括支援センター事業費を増額する財源の振替を行うものです。258万9千円を振替し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億2989万9千円とするものです。

その他

工事請負契約の締結について

小鹿野小学校校庭改修工事について、株式会社山口組と6133万6千円で請負契約を行いました。

工事請負契約の締結について

森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事について、株式会社岩田組と5362万5千円で請負契約を行いました。

公の施設の指定管理者の指定について (みどりの村関連施設)

みどりの村おがの若者センター、みどりの村おがのみどりの交流館など、小鹿野町みどりの村関連施設について、新たに指定管理者を指定するものです。応募のあった3社から意見聴取を行い、指定管理者選考委員会の選考の結果、オフィスプラス株式会社を指定管理者として指定するものです。

【討論】 (要約)

【原案に反対】

10番 岩田 和幸

言い方は語弊があるかわかりませんが、カラオケを楽しんでいた町民、多くの方からの楽しみを奪ってこの案になったということなんです。

いつも基本的な計画が杜撰だと言わざるを得ないんです。

皆さんもそのことをぜひ理解して反対していただければと、私はお願ひして本案に反対の立場での討論を終了したいと思います。

【原案に賛成】

8番 皆本 富男

皆さんご承知の通り、今のみどりの村は、大変寂しい状況でございます。我々も議会として何とかみどりの村を盛り上げ、再生する責務があると私は感じております。

説明不足、公開できない部分もあるとのことですが、これは一つ、執行部の考えに同意をして、賛成をしてもよろしいのではないかと私は考えます。ぜひとも皆さんに賛成の立場へのご起立を求めまして、賛成の討論とさせていただきます。

議員発議

小鹿野町情報公開・個人情報保護審議会条例等の一部を改正する条例

小鹿野町情報公開・個人情報保護審議会条例等に議会の個人情報保護制度を加えるものです。

●主な質疑●

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費(こども課) 536万2千円

給付世帯数と子どもの人数について。
給付の世帯数は33世帯、人数は72人に支給といっております。

電力・ガス・食料品等価格高騰対策町民生活応援事業費(産業振興課) 9910万円

大きな額が計上されているが中身について詳しい説明を。

商品券の事業で町民1人あたりに5千円の商品券を配布するという事業でございます。また、低所得者には別に乗せすることを考えており、1人あたり2万円、商品券でいうと4冊分になります。これを上乗せ分として配布するといっております。

防災行政無線維持管理費(総務課)

330万円

防災行政無線について330万円の補正となっているがどのような内容か。

防災行政無線の維持管理費の中で、屋外子局の設置してある地主から、子局移転の要望があったため、移設費用を計上したものとございます。

おがのごども園維持管理費（ごども課）

67万1千円

Q 門扉の修繕とのことだが、突然何らかの外的要因で壊れたのか、経年劣化なのか。要因について。

A 数年前から状況が悪くなってきたおりましたが、ここに来て急に動かなくなり、色々と検討した結果、対策をしようと言うことで修繕させていただきます。

交通安全維持費（住民生活課）

60万円

Q 自転車に乗る際のヘルメットの購入補助について。

A 小中学生について、入学時にそれぞれヘルメットを支給しておりますが、中学生のヘルメット、こちらは安全基準を満たしておりますが、これまで支給していた小学生の黄色い児童用のヘルメットについては、残念ながら安全基準を満たしておりませんので、これから今回の補助金で購入して頂くなどご対応いただきたいというふうに考えております。今後、学校教育課とも調整して進めて参りたいと思います。

請願のゆくえ

○国に対し「防衛費2倍化反対、社会保障の拡充を求める意見書」に関する請願書

請願者

秩父社会保障推進協議会
会長 千島 正行

秩父地区労働組合連合会
議長 金子 寛次

紹介議員
出浦 正夫

請願審査

3月定例会で文化厚生常任委員会に付託され継続審査となつた本請願は、4月25日に開催された本委員会において審査した結果、「不採択」とされました。

6月定例会（8日）において委員長が審査結果を報告し、審議の結果、委員長の報告のとおり「不採択」とされました。

本会議での審議

【討論】（要約）

【原案に反対】

8番 皆本 富男

まず第一に専守防衛。昨年の末に閣議決定で今後、国は防衛費や研究費の

増額を行うと聞いております。

自分たちを守る、そして国は国民を守るのが責務である。私はそのように感じております。ですので、この請願には反対の立場で討論をとらせていただきます。

【原案に賛成】

9番 出浦 正夫

現在国会で審議をされている防衛財源法案などを見ると、今後、防衛費の大幅な増額をするというふうに出ております。その先に待つのは大幅な増税です。

大事なのは、戦争を引き起こさない努力であり、社会保障費の拡充こそ、今求められているというのが、この請願の趣旨であります。ぜひ採択をしていただくようお願いを申し上げます。

【原案に賛成】

10番 岩田 和幸

将来のこどものためにも当然慎重に考えていかなければいけない問題だと思えます。単に責められそうだから責める。もうこういうのはやめようと言いたい。人材育成に力を入れるべきだと思ふんです。そういう意味で、社会保障の充実は非常に大事だと思えます。以上の理由から、賛成討論とさせていただきます。

予算・条例等の審議結果

(○は賛成、●は反対した議員)

議案名	議員名										
	今井敏夫	高橋耕也	笠原義行	高橋謙治	高根保生	猪野武雄	皆本富男	出浦正夫	岩田和幸	加藤喜一	強矢好光
専決処分の承認を求めることについて（令和4年度小鹿野町一般会計補正予算（第9号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
専決処分の承認を求めることについて（小鹿野町税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
専決処分の承認を求めることについて（小鹿野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
専決処分の承認を求めることについて（小鹿野町国民健康保険条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
6月定例会 専決処分の承認を求めることについて（令和5年度小鹿野町一般会計補正予算（第1号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
令和5年度小鹿野町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
令和5年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
令和5年度小鹿野町介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
公の施設の指定管理者の指定について（みどりの村関連施設）	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-	○
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
小鹿野町情報公開・個人情報保護審議会条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
国に対し「防衛費2倍化反対、社会保障費の拡充を求める意見書」の提出を求める請願書	●	●	●	○	●	○	●	○	○	-	●
※ 加藤喜一議員は議長のため採決に加わっていません。 ※ 条例の内容については町ホームページの「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。											

町政に対する一般質問

一般質問一覧（質問順）

<p>岩田 和幸</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式会社地域商社おがのについて 町が行っている事務の中で更新のあるものの期間について 両神地区の県道について 義務教育の保護者負担について 	<p>出浦 正夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療・保健行政について 子育て支援について 両神山の観光振興について 諸物価値上り対策について 非核平和都市宣言について
<p>猪野 武雄</p> <ul style="list-style-type: none"> 組織及び職員管理に関して 日常業務に関して 教育に関して 幹線道路の整備に関して 役場新庁舎に関して 有害鳥獣対策に関して 	<p>笠原 義行</p> <ul style="list-style-type: none"> 新庁舎について 森林整備の実施に関する協定について D X推進について
<p>○6～8ページに各議員から提出された一般質問の要約を記載します。</p>	<p>高橋 耕也</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通弱者対策について 新庁舎運営について 行政区担当職員の活動について 新事業等に関しての町民説明について

議会全員協議会

6月14日開催

出席者 議員全員

町からの報告事項

- ① 小鹿野中学校の姉妹校提携について
- ② 小鹿野町特定地域づくり事業協同組合の概要について
- ③ 「地域商社おがの」の運営状況について
- ④ 小鹿野町民歌舞伎劇場開催要項について
- ⑤ 第51回小鹿野町歌舞伎・郷土芸能祭開催要項について
- ⑥ 第51回小鹿野ロードレース大会開催要項について
- ⑦ 地域おこし協力隊の活動状況について
- ⑧ 第2次総合振興計画後期計画策定スケジュールについて
- ⑨ 長若地域の移住定住に向けた取り組みについて
- ⑩ 越谷市と小鹿野町との森林整備の実施に関する協定について
- ⑪ 伊豆沢地区町有林間伐事業の経過について

町政に対する一般質問

6月定例会



未来を担う全ての子ども達に
良好な教育環境を！

猪野 武雄 議員

質 本町の学童に係る不登校児（小学2名、中学13名）への対応策を伺います。また、発達障害児は、3%存在する実態調査があるものの未確認と聞きます。発達障害は、早期に支援を行わないと将来、困難が大きくなるという。そこで、本障害に特化した調査を行い発見・支援すべきです。また、ヤングケアラー（※）の子どもは、家族だから介護をするのは当たり前と感じ、自身が、ヤングケアラーだと思っていない子どもが存在が気掛かりです。そこで、調査のしづらさを克服して発見に努め、適切な支援を行うべきです。

答 その対応について伺います。

※家事や家族の世話などを日常的に行う18歳未満の子どものこと。

質 不登校児になった子には、個別指導などの支援と共に予防策として、学業不振への対応や相談体制等を敷いています。発達障害児やヤングケアラーは、現在、確認できていませんが、早期発見に注力し支援に結び付けたと考えております。

質 通知表をやめた学校があります。通知表の見直しをお願いします。

答 革新的な取り組みも受け取れますが、通知表は、学校と家庭との情報交換

という重要な役割を果たしております。校長の判断で通知表をなくす事は可能ですが、批判的な意見が根強く、時期尚早と考えます。

質 ①長尾根バイパス

②大滝トンネル

③荒川賛川地内の県道二期工事

④小鹿野千束バイパス
これらの事業について、本年度の進捗予定を伺います。

答 ①は長尾根トンネル手前までの一般部の詳細設計とトンネル部の地質調査を予定。②は5月20日現在、延長約2キロのうち6割近くを順調に掘削。③は来年中に大滝トンネルの掘削土で盛土を完了予定。④はドローンを使った現地測量を実施予定と聞いております。

いっぱんしつもん

本町の学童に係る不登校児（小学2名、中学13名）への対応策を伺います。また、発達障害児は、3%存在する実態調査があるものの未確認と聞きます。発達障害は、早期に支援を行わないと将来、困難が大きくなるという。そこで、本障害に特化した調査を行い発見・支援すべきです。また、ヤングケアラー（※）の子どもは、家族だから介護をするのは当たり前と感じ、自身が、ヤングケアラーだと思っていない子どもが存在が気掛かりです。そこで、調査のしづらさを克服して発見に努め、適切な支援を行うべきです。

その対応について伺います。

※家事や家族の世話などを日常的に行う18歳未満の子どものこと。

不登校児になった子には、個別指導などの支援と共に予防策として、学業不振への対応や相談体制等を敷いています。発達障害児やヤングケアラーは、現在、確認できていませんが、早期発見に注力し支援に結び付けたとと考えております。

通知表をやめた学校があります。通知表の見直しをお願いします。

革新的な取り組みも受け取れますが、通知表は、学校と家庭との情報交換



新型コロナウイルス五類移行対策・ 带状疱疹ワクチン接種費 の助成を！

出浦 正夫 議員

質 新型コロナウイルス感

染症の感染症法上の位置づけが2類から5類になりました。今後も感染は続きますので、町の対策、町立病院での新型コロナウイルスウィルス感染症の感染者受け入れなどの対策について伺います。

答 本年5月8日より感染

症法上の位置づけが5類へ移行され、外出制限の大幅緩和、感染者は、5日間は外出を控えることを推奨という表現となりました。町立病院の場合、入院患者さんが高齢の方が多いため、院内クラスターを起こさないことを大前提としていますので、玄関での検温測定を継続し、発熱等の症状がある場合は、一般の患者と診療を分けて発熱外来で対応しています。集団

ワクチン接種、町立病院でのワクチン接種についても継続します。

また、埼玉県から感染拡大時の入院患者受入病床の確保要請があり、2階病棟に3室3床を確保し、安心・安全を確保するため、陰圧装置を整備する方向で進めていきたいと考えております。

質 带状疱疹が発症すると

長期の痛み、後遺症としての神経痛、場合によっては失明の恐れがあるといわれています。带状疱疹の発症を抑えるにはワクチン接種が有効です。しかし、ワクチン接種が高額であるため、接種を受ける人は少ないのが現状です。町として、带状疱疹ワクチン接種者への助成が出来ないか伺います。

答 带状疱疹ワクチン接種

費は、医療保険が適用されず全額が自己負担となり高額となります。町では昨年9月にワクチン接種費用の助成制度について

て検討いたしました。町保健課にも带状疱疹ワクチンに関する問合せを数件受けております。助成実現に向けて検討・協議してまいります。



次代へ歩む 新小鹿野町の創造

笠原 義行 議員

質 森林整備の実施に関する協定について

小鹿野町と越谷市は「森林整備の実施に関する協定」を締結いたしました。「こしがや・おがの交流の森」として森林整備に取り組みしておりますが具体的な整備計画、及び本事業にて期待される効果を伺います。

答 この協定は、小鹿野町

が所有する町有林15haを「こしがや・おがの交流の森」として、越谷市と小鹿野町が協力して森林整備を図り、自然を活用した森林体験などお互いの交流の推進を図ること

を目的としております。

具体的には森林整備につきましては越谷市の森林環境譲与税を活用し、下刈りや間伐、植樹等を実施することを検討しております。期待される効果として、当町としては越谷市の森林環境譲与税を活用し森林整備が可能であること、また越谷市民が来町され、植樹していただく事業を令和7年に実施される「第75回全国植樹祭」の関連イベントに位置付けていきたいと考えております。これらの交流事業により越谷の方々が来町されることによる

質 DX推進について

デジタル技術を活用した業務効率化等、中長期的な計画が必要不可欠ではないかと考えますがご所見を伺います。

答 DXとはIT化ではなく、職員や住民の意識改革が大きな目標であります。最新のデジタル技術の進化の中、社会情勢の変化に対応しながら、職員の意識を中長期的に改革し進めていくことが大切だと考えます。



過去から現在、
未来へ向けて
住みよい町を目指して。

高橋 耕也 議員

質 交通弱者対策について

乗り合いタクシーや巡回バス等について今後の課題や展望を伺います。

答 公共交通網計画の策定

を予定しており、利用者アンケートや動態調査などを行い、地域住民の意向を踏まえながら、事業者等と協議を進めてまいります。

質 新庁舎運営について

①利用者から受けた問題指摘や要望について伺います。

答 保健課、福祉課は保健

福祉センターのままでが住民生活課等との窓口連携が必要な場合ほどのように対応するのか伺います。

答 ①要望事項については内

容を精査し、解決できる事案について速やかに改善を図っているとところでございます。

答 ②地域包括ケアシステム

の事業推進により、保健課・福祉課は今までと同様に配置されております。

質 行政区担当職員の活動に

ついて

答 現在の活動内容と効果

検証と今後の展開について伺います。

答 各区長と情報交換を行

い、地域の会議や行事に参加し、問題や課題の把握、連絡・調整を務めているほか、災害時地域調査員の役割も受け持つており、一定の効果もみられることから、今後も行政区とのパイプ役として努めてまいります。

質 新事業等の町民説明につ

いて

行政主導で行う事業計画の町民説明等について伺います。

答 必要に応じて町民の皆

様に誤解を生まないようや進捗状況等をお示ししてまいります。

■ 議長交際費の公開 ■ 令和5年4月～6月

4月19日	第78回西秩父建設組合安全祈願祭	3,000円
5月23日	秩父地域議長会定期総会費	12,000円
5月26日	小鹿野町消防団第5支団歓迎迎会費	6,000円
6月26日	小鹿野町観光協会総会寸志	3,000円
計		24,000円
令和5年度 支出合計		24,000円

議会の傍聴をしませんか！

町の議会は、年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と、必要に応じて臨時会が開かれます。

町政の動きを知るためにも、気軽に傍聴してください。

次回定例会は、9月上旬に小鹿野町役場で開催予定です。

※小鹿野文化センター・両神振興会館（旧両神庁舎）のテレビモニター中継もご利用ください。

議会会議録が閲覧できます！

小鹿野町議会ホームページで、平成21年以降の議会会議録が閲覧できます。ぜひ、ご利用ください。

右のコードまたは「小鹿野町議会」で検索ください。



編集後記

暑中お見舞い申し上げます。今年の夏も暑い夏となっております。

町民の皆様、熱中症には十分注意して過ごされますようお願い申し上げます。

6月定例会が表紙の写真にあるように、新庁舎の議場で初めて開催されました。

今後、小鹿野町では電力・ガス・食料品等価格高騰対策町民生活応援事業費として、総額9,910万円を財源に、町民1人あたり5千円分の商品券、また、低所得者には別に2万円分の商品券を上乗せし配布いたします。

まだまだ生活環境が厳しい状況ではありますが、町民一人ひとりが夢を持てるような町づくりを目指します。議会だよりにもご意見をお寄せください。

▼議会だより編集委員会

- 委員長 今井 敏夫
- 副委員長 高根 保生
- 委員 皆本 富男
- 出浦 正夫
- 加藤 喜一
- 笠原 義行